

平成19年度地域文化演習・地域文化調査法・巡検・地域環境演習・地域環境調査法の調査地域一覧

地域文化演習

記号	教員	調査地域	期間	内容	曜日・時限
C	佐藤哲夫	東京都内および周辺のにぎわいのあるまち	土・日・休日を利用した日帰り巡検を2～3回実施する。期日は受講者と相談して決める。	商業地区のにぎわいと街並みを構成する建築環境との関わりについて学際的にアプローチする。	水・4
D	須山 聡	奄美大島	7月第1週4泊5日	地域調査の方法の修得および報告書作成	金・4

地域文化調査法

B	土谷敏治	鹿児島市、高知市、富山市、福井市などから受講者の希望を聞いて決定する	10月9日～13日(4泊5日)の予定	公共交通を中心とする都市の交通問題	火・5
C	橋詰直道	愛媛県西予市または宇和島市	7月1日～4日(3泊4日)	地方小都市の機能と自立(農林水産業・商業・観光・街並み保存など)	月・5
D	櫻井明久	高知県(詳細な調査地域は未定)	9月24日から27日まで(3泊4日)	土地利用図の作成、農家・漁家への聞き取り調査	木・2
E	小田匡保	熊本県人吉市	9月下旬(3泊4日)	人文地理全般の調査	水・5

巡検

B	高橋健太郎	長野県飯山市	6月を予定(3泊4日)	農山村の生活と産業	火・3(前期)
---	-------	--------	-------------	-----------	---------

地域環境演習

C	江口 卓	長野県八ヶ岳周辺(予定)	9月下旬または10月上旬(2泊3日)	気候景観 前期は文献調査を中心に行う。後期は現地調査とそのまとめを行う。	金・4
D	早船元峰	埼玉県さいたま市他	前期 日帰り	自然と人間とのかかわりあい 自然班(ビオトープ) 見沼班(治水・利水) 写真班	木・4

地域環境調査法

A	高木正博	岐阜県郡上市八幡町 前期に現地調査し、後期は調査報告書の作成	6月28日～7月1日(3泊4日)の予定	八幡町市街地の水利用システム 河川・水路網と地域住民とのかかわり 取水・排水からみた地域の水環境	金・5
C	平井幸弘	青森県下北半島南東部の小川原湖及び(または)津軽半島西部の十三湖	夏休み明けの9月末～10月初旬に3泊4日の予定で行う。詳細は4月以降決定する。	湖沼をめぐる開発と環境問題について、自然地理学の視点から資料収集・現地調査を行ってレポートをまとめる。	水・4
E	長沼信夫	北海道夕張市域	6月25日～29日(4泊5日)	夕張炭鉱閉山後における地域環境の変貌	月・5